



令和4年7月15日
一般社団法人家畜改良事業団

肉用牛ゲノミック評価 Web 情報提供サービス (G-Eva) の バージョンアップについて

家畜改良事業団（理事長 富田 育稔）は、肉用牛ゲノミック評価 Web 情報提供サービス (G-Eva: ジーバ) (※) について、令和4年7月20日(火)より新しいバージョンでの運用を開始しますのでお知らせいたします。

当団では平成27年度から繁殖雌牛を対象にした肉用牛の遺伝的能力評価として枝肉6形質のゲノミック評価を開始、令和元年に脂肪酸組成2形質を追加し、令和2年12月からはゲノミック評価実施者にとって便利で多様な情報利用が可能になる肉用牛ゲノミック評価 Web 情報提供サービス G-Eva の運用を開始しています。

今回のバージョンアップでは、ゲノミック評価対象個体および当団供用種雄牛について、相対的遺伝的距離散布図を表示することになりました。従来の血統情報による血縁関係とは別に、実際の DNA 情報に基づいた相対的遺伝的距離 (DNA による血縁関係) を算出し、G-Eva 上において、別紙の散布図として無料提供することとします。これにより G-Eva 上で牛群の遺伝的距離を二次元の散布図として表示し、交配候補の種雄牛との位置関係も一目で把握できるようになります。また、ゲノミック評価窓口団体も G-Eva はご利用できますので、地域の遺伝的多様性の把握等が容易になります。

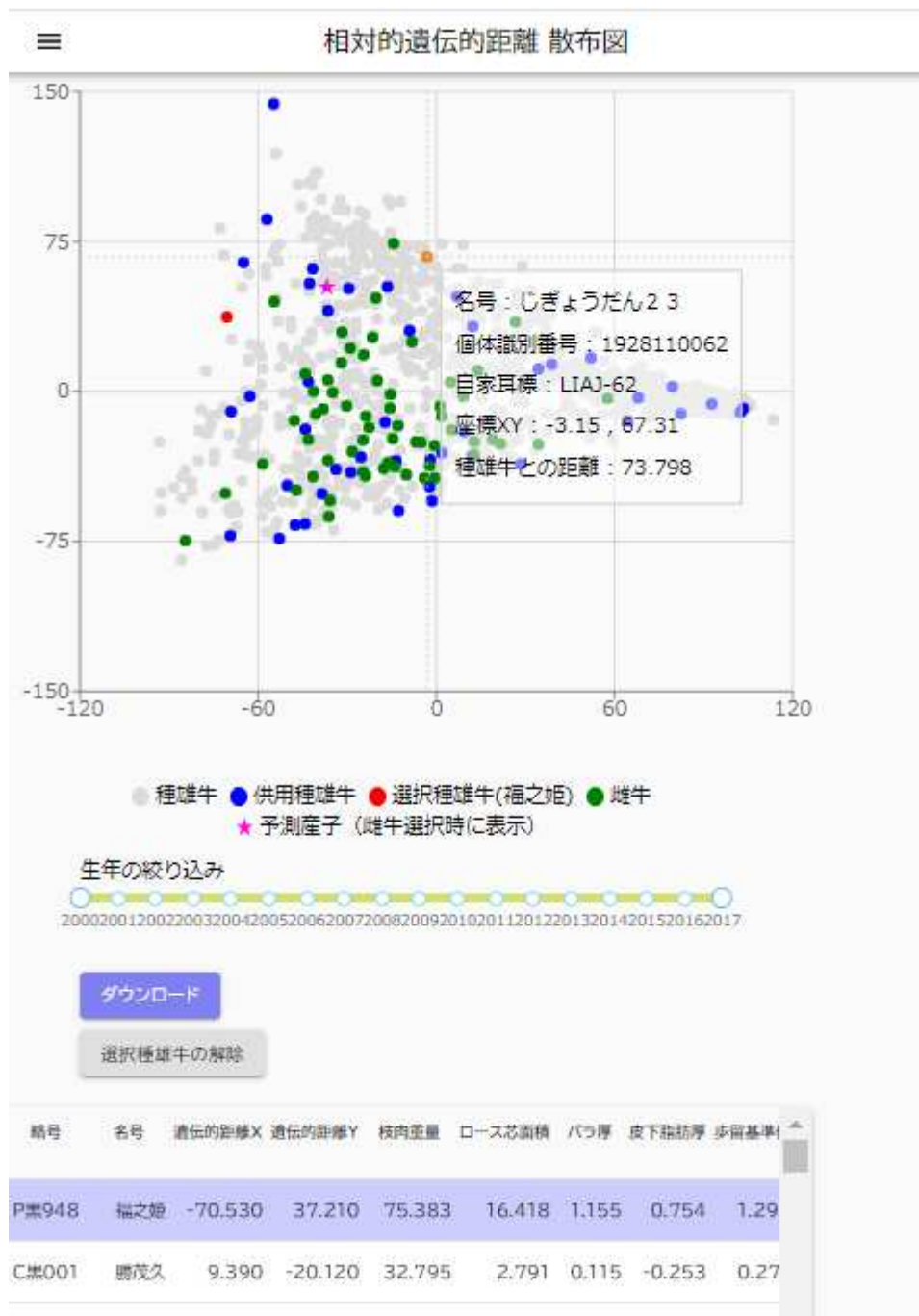
G-Eva の利用申込はゲノミック評価申込窓口を通じて受け付けます (既にご利用頂いている方は自動的に新バージョンへ切り替わります)。

※G-Eva: 当団ゲノミック評価を実施した方がアクセスでき、スマートフォン、パソコン・タブレットから無料で利用できる Web アプリ。

<お問い合わせ先>

一般社団法人 家畜改良事業団
家畜改良技術研究所
群馬県前橋市金丸町 316
担 当 遺伝検査部
塗本 雅信 (ぬりもと まさのぶ)
TEL : 027-269-2441
FAX : 027-269-9331
E-mail : nurimoto@liaj.or.jp

G-Eva による相対的遺伝的距離散布図のスマートフォン表示例



上記散布図のオレンジ色の●は選択した雌牛（ここではじぎょうだん23）で、選択した種雄牛を●で示し、そのほぼ中間点に★の位置に予測産子が表示されます。